

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第3区分
 【発行日】平成28年6月2日(2016.6.2)

【公表番号】特表2015-515701(P2015-515701A)
 【公表日】平成27年5月28日(2015.5.28)
 【年通号数】公開・登録公報2015-035
 【出願番号】特願2015-509009(P2015-509009)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 3/038 (2013.01)
 G 0 6 F 3/16 (2006.01)
 G 0 6 F 3/0346 (2013.01)
 G 0 6 F 3/01 (2006.01)
 H 0 4 M 1/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 3/038 3 1 0 A
 G 0 6 F 3/16 3 2 0 B
 G 0 6 F 3/16 3 2 0 A
 G 0 6 F 3/033 4 2 5
 G 0 6 F 3/01 3 1 0 C
 H 0 4 M 1/00 R

【手続補正書】
 【提出日】平成28年3月29日(2016.3.29)
 【手続補正1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0064
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0064】

本発明をその例示的な実施形態を参照して詳細に示して説明してきたが、添付の特許請求の範囲に包含される本発明の範囲を逸脱することなく、さまざまな形の変更および詳細化がなされ得ることが当業者によって理解されるであろう。

なお、本発明は、実施の態様として以下の内容を含む。

[態様1]

スマートフォンアプリケーションを操作する方法であって、
ネイティブアプリケーションをスマートフォン上で実行することと、
前記スマートフォンを介しておよびヘッドセットコンピュータを介して同時に表示するための、前記ネイティブアプリケーションの出力を生成することと、
前記ヘッドセットコンピュータにおいて前記生成された出力を受信することに応じて、
ヘッドセットドメインにおいて描画するために前記受信された出力を翻訳することと、
音声認識および頭部追跡ユーザインターフェースモードで前記ヘッドセットコンピュータを動作させることと、
前記ヘッドセットコンピュータにおいてエンドユーザからのユーザ音声認識および頭部追跡コマンドをモニタすることと、
受信された音声認識および頭部追跡コマンドに応じて、前記ヘッドセットコンピュータにおいて前記受信された音声認識および頭部追跡コマンドを等価のスマートフォンコマンドに翻訳し、前記等価のスマートフォンコマンドを前記スマートフォンに送信して前記ネイティブアプリケーションを制御することと
を含む方法。

[態様 2]

態様 1 に記載の方法において、前記ヘッドセットコンピュータを介して表示するための前記生成された出力は、マークアップ言語ファイルを含む方法。

[態様 3]

態様 2 に記載の方法において、前記マークアップ言語はハイパーテキストマークアップ言語 5 (HTML5) である方法。

[態様 4]

態様 1 に記載の方法において、前記ヘッドセットドメインにおいて描画するための前記受信された出力を前記翻訳することにより、結果的に、前記音声認識および頭部追跡ユーザインターフェースコマンドによるメニュー選択肢およびプロンプトが前記エンドユーザに提示される方法。

[態様 5]

態様 4 に記載の方法において、前記メニュー選択肢およびプロンプトは可聴的および視覚的に前記エンドユーザに提示される方法。

[態様 6]

態様 1 に記載の方法において、前記ヘッドセットコンピュータによる前記受信、および前記ヘッドセットコンピュータによる前記送信は、ワイヤレスで行われる方法。

[態様 7]

態様 6 に記載の方法において、前記ヘッドセットコンピュータによる前記受信、および前記ヘッドセットコンピュータによる前記送信は、BluetoothまたはWi-Fi規格を使用してワイヤレスで行われる方法。

[態様 8]

態様 1 に記載の方法において、前記ヘッドセットコンピュータによる前記翻訳は、前記実行されたネイティブスマートフォンアプリケーションとの音声認識およびハンズフリーユーザインターフェースを効果的に可能にする方法。

[態様 9]

態様 1 に記載の方法において、
前記実行されたネイティブスマートフォンアプリケーションは、タッチタイプユーザインターフェースコマンドを採用し、
前記ヘッドセットが等価のスマートフォンコマンドに翻訳することは、音声認識および頭部追跡されたコマンドをタッチタイプコマンドに翻訳することを含む方法。

[態様 10]

態様 1 に記載の方法において、前記実行されたネイティブスマートフォンアプリケーションは、画像および/または映像視聴用アプリケーションであり、前記ヘッドセットコンピュータによって送信される前記等価のスマートフォンコマンドは、前記スマートフォンを介して画像および/または映像を表示するためのコマンドを含む方法。

[態様 11]

態様 1 に記載の方法において、前記ネイティブスマートフォンアプリケーションは、前記ヘッドセットコンピュータから駆動されるマルチメディアコンテンツを受信するように構成される方法。

[態様 12]

スマートフォンディスプレイを操作する方法であって、
スマートフォン上でネイティブ画像および映像視聴用アプリケーションを実行することと、
音声認識および頭部追跡ユーザインターフェースモードでヘッドセットコンピュータを動作させることと、
前記ヘッドセットコンピュータにおいてエンドユーザからのユーザ音声認識および頭部追跡コマンドをモニタすることと、
受信された音声認識および頭部追跡コマンドに応じて、前記ヘッドセットコンピュータにおいて前記受信された音声認識および頭部追跡コマンドを等価のスマートフォンコマン

ドに翻訳し、前記等価のスマートフォンコマンドは、前記ヘッドセットコンピュータのマイクロディスプレイ上で表示される画像または映像を取り込むことを含むことと、

前記等価のスマートフォンコマンドを前記スマートフォンに送信して前記ネイティブ画像および映像視聴用アプリケーションを制御することと、

前記ヘッドセットコンピュータを介しておよび前記スマートフォンを介して前記取り込まれた画像または映像を表示することと

を含む方法。

[態様 1 3]

デュアルディスプレイシステムであって、

ネイティブディスプレイとスマートフォン通信モジュールとを含むスマートフォンと、

前記スマートフォンによって実行されるネイティブアプリケーションであって、前記スマートフォンネイティブディスプレイを介して、およびヘッドセットコンピューティングデバイスを介して、同時に表示するための、前記スマートフォン通信モジュールによってヘッドセットコンピューティングデバイスへ送信される表示出力を生成する、ネイティブアプリケーションと、

マイクロディスプレイとヘッドセット通信モジュールとを含む前記ヘッドセットコンピューティングデバイスと、

エンドユーザコマンドを受信するために前記ヘッドセットコンピューティングデバイスによって使用される音声認識および頭部追跡ユーザインターフェースと、

前記ヘッドセット通信モジュールへ通信された前記表示出力を受信することに応じて前記ヘッドセットコンピューティングデバイスによって実行される翻訳モジュールであって、前記表示出力を前記マイクロディスプレイを介して描画するために翻訳し、前記受信されたエンドユーザコマンドを等価のスマートフォンコマンドに翻訳する、翻訳モジュールと

を含み、

前記ヘッドセット通信モジュールは、前記等価のスマートフォンコマンドを前記スマートフォン通信モジュールに通信して前記ネイティブアプリケーションを制御する

デュアルディスプレイシステム。

[態様 1 4]

態様 1 3 に記載のデュアルディスプレイシステムにおいて、前記表示出力はマークアップ言語ファイルを含むデュアルディスプレイシステム。

[態様 1 5]

態様 1 4 に記載のデュアルディスプレイシステムにおいて、前記マークアップ言語はハイパーテキストマークアップ言語 5 (HTML 5) であるデュアルディスプレイシステム

。

[態様 1 6]

態様 1 3 に記載のデュアルディスプレイシステムにおいて、前記マイクロディスプレイを介して描画するための前記表示出力は、前記エンドユーザに対する音声認識および頭部追跡ユーザインターフェースによるメニュー選択肢およびプロンプトを含むデュアルディスプレイシステム。

[態様 1 7]

態様 1 6 に記載のデュアルディスプレイシステムにおいて、前記メニュー選択肢およびプロンプトは、前記エンドユーザに対して可聴的および視覚的に提示されるデュアルディスプレイシステム。

[態様 1 8]

態様 1 3 に記載のデュアルディスプレイシステムにおいて、前記スマートフォン通信モジュールおよび前記ヘッドセット通信モジュールはワイヤレス通信モジュールであるデュアルディスプレイシステム。

[態様 1 9]

態様 1 8 に記載のデュアルディスプレイシステムにおいて、前記ワイヤレス通信モジュ

ールはBluetoothまたはWi-Fiモジュールであるデュアルディスプレイシステム。

[態様 2 0]

態様 1 3 に記載のデュアルディスプレイシステムにおいて、前記ヘッドセットコンピューティングデバイスは、前記ネイティブアプリケーションを制御するために前記音声認識および頭部追跡ユーザインターフェースを効果的に可能にするデュアルディスプレイシステム。

[態様 2 1]

態様 1 3 に記載のデュアルディスプレイシステムにおいて、前記ネイティブアプリケーションは、タッチタイプユーザインターフェースコマンドを使用し、前記翻訳モジュールは、前記受信された音声認識および頭部追跡ユーザインターフェースエンドユーザコマンドを前記タッチタイプユーザインターフェースコマンドに翻訳するデュアルディスプレイシステム。

[態様 2 2]

態様 1 3 に記載のデュアルディスプレイシステムにおいて、前記ネイティブスマートフォンアプリケーションは、画像および/または映像視聴用アプリケーションであり、前記等価のスマートフォンコマンドは、前記スマートフォンの前記ネイティブディスプレイを介して画像および/または映像を表示するためのコマンドを含むデュアルディスプレイシステム。

[態様 2 3]

態様 1 3 に記載のデュアルディスプレイシステムにおいて、前記ネイティブスマートフォンアプリケーションは、前記ヘッドセットコンピューティングデバイスからマルチメディアコンテンツを受信するよう構成されるデュアルディスプレイシステム。

[態様 2 4]

スマートフォンアプリケーションからの出力をヘッドセットコンピュータ上に表示する方法であって、

前記スマートフォン上でアプリケーションを実行することと、

ヘッドセットコンピュータを介して表示するための前記実行されたアプリケーションの出力を生成し、該生成は、前記実行されたアプリケーションの前記出力を前記ヘッドセットコンピュータが表示するためのアクションを示す記述言語による指示を、前記スマートフォンが構成し送信することを含むことと、

前記構成された指示を前記ヘッドセットコンピュータにおいて低帯域幅で受信し、これに応じて、前記ヘッドセットコンピュータが、行うべき前記示されたアクションに基づいて前記生成された出力の表示を形成し、前記アクションは、オンスクリーン通知、メッセージ、グラフィック要素、および、複数の予め定義された音声シーケンスのうちの1つを再生し前記ヘッドセットコンピュータの構成要素を制御する要求、のうちのいずれかを含むことと

を含む方法。

[態様 2 5]

態様 2 4 に記載の方法において、前記アクションはそれぞれの要素タイプであり、各要素タイプについて、前記指示は、前記ヘッドセットコンピュータに関して予め定義された複数のスタイルのうちの1つを示す方法。

[態様 2 6]

態様 2 4 に記載の方法において、前記記述言語はHTML5または他のマークアップ言語である方法。

[態様 2 7]

態様 2 4 に記載の方法において、ヘッドセットドメインにおいて描画される前記形成された表示は、音声認識/頭部追跡ユーザインターフェースによって提示されるメニュー選択肢およびプロンプトを含む方法。

[態様 2 8]

態様 27 に記載の方法において、前記メニュー選択肢および出力は、可聴的および視覚的にユーザに提示される方法。

[態様 29]

態様 24 に記載の方法において、前記ヘッドセットコンピュータによる前記受信、および前記スマートフォンによる前記送信は、ワイヤレス通信リンクを介して行われる方法。

[態様 30]

態様 29 に記載の方法において、前記ワイヤレス通信リンクは Bluetooth、Wi-Fi、または他のプロトコルのいずれかである方法。

[態様 31]

態様 24 に記載の方法において、

前記ヘッドセットコンピュータにおいて音声認識 / 頭部追跡ユーザインターフェースからの入力をモニタすることと、

前記音声認識 / 頭部追跡コマンド入力を受信することに応じて、前記ヘッドセットコンピュータにおいて前記受信された音声認識 / 頭部追跡コマンドを等価のスマートフォンコマンドに翻訳することと、

前記等価のスマートフォンコマンドを前記スマートフォンに送信して前記実行されたアプリケーションを制御することと

をさらに含む方法。

[態様 32]

態様 31 に記載の方法において、前記ヘッドセットコンピュータによる前記送信は、前記実行されたアプリケーションの音声およびハンズフリーユーザ制御を効果的に可能にする方法。